

特集 (2)

福島県の文化活動

—文化課—

福島県日本画協会

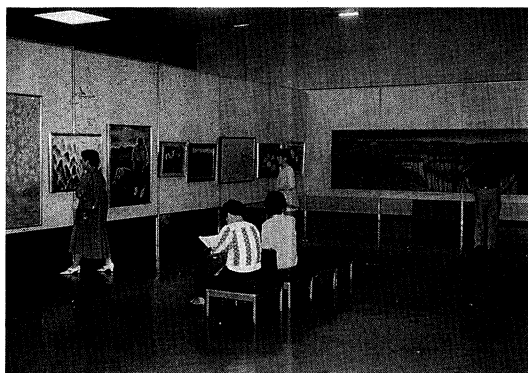
会長 飯塚栖圃

福島県日本画協会は昭和四十八年六月創立総会を須賀川市で開いて創立いたしました。

その後、昭和五十年六月第一回展を県文化センターで開いて年一回春季に開催しております。

平成六年は七月六日から十日まで県文化センターで第二〇回記念展を開き会員の作品二三五点を展示いたしました。

今年の出品団体は、日本画彩心会



日本画創美会、翔成会、萌心会、恒春院、勁草会、福島県墨画会、福島南画会、清水水墨画、須賀川墨彩会、須賀川萌翠会、郡山日本画クラブ、郡山カルチャー水墨教室、白河日本画クラブ、会津絵画クラブ、塩川日本画研究会、喜多方日本画研究会、の会員から出品されました。

本展覧会は各団体から選抜された何十年も描いているプロの方々も、描き初めたばかりの方も一緒になって開いております。今後親睦を深めながら良い環境の中で、ますます良い作品が出来ますように研鑽を重ねていきたいと思っております。

なお、写真はいずれも本年度の福島県日本画協会展の様子です。

福島県合唱連盟

副理事長 高麗正宣

福島県合唱連盟は、戦後まもない昭和二十一年に設立され、平成八年に満五十周年の節目を迎える。今年の連盟加盟状況は、今年度から新設された中学校の部四十七団体、高校の部四十二団体、大学の部四団体、職場の部一団体、一般の部二十六団体の五部門百二十団体で構成されている。初代理事長は、三浦通庸、二代目が高野広治、以下石河清、渡部康夫、岡部林之助、若林隆一、そして再度石河清、現在は渡部康夫の各氏が、福島県の合唱界を、たえずリードして来た。又昭和六十年より会長制を新設し初代会長に若杉栄、二代會長に、渡辺一朗、以下佐川六郎、そして現會長渡辺十三の各氏が県合唱連盟を大所高所より指導している。次にそれぞれの時代に活躍した日本合唱コンクール全国大会に出場した団体を紹介する。

昭和25年

・FMC混声合唱団(指揮||高野広治)

「第5位」

昭和26年

・福島高校(指揮||三浦とみ子)「第5位」